

平成30年度 香川県立図書館の図書館評価

香川県立図書館では、運営の改善と図書館サービスの向上を図るため、図書館運営に関する評価の指標及び目標を設定し、運営状況について評価を行う「図書館評価」を実施した。

<総括>

評価指標の数値目標の達成状況は、12項目のうち、評価A(数値目標の達成率100%)が6項目、評価B(数値目標の達成率80%以上100%未満)が6項目となった。

重点目標「1. 図書館資料の整備充実」に関しては、県民の課題解決支援に役立つ資料や調査研究に必要な専門的資料を収集するとともに、郷土資料の収集について、関係機関などへの働きかけを積極的に行うなどして、数値目標を達成した。引き続き、資料の整備充実に努めたい。

重点目標「2. 図書館サービスの充実、強化」に関しては、「入館者数」、「新規登録者数」、「個人貸出冊数」、「協力貸出冊数」、「児童団体貸出・学校支援文庫貸出冊数」、「来館者満足度」6項目で数値目標を達成できなかった。図書館サービスを広く周知するとともに、利用者アンケート等を参考にサービスの向上に努める必要がある。

重点目標「3. 読書普及活動の充実」及び「4. 文化活動の推進」に関しては、「ホームページアクセス数」、「展示等の実施回数」、「イベント、講座、研修会等の開催回数」の全てで数値目標を上回った。引き続き、ホームページのコンテンツの充実や関係機関と連携・協力した展示、イベントの開催などを通して、図書館の利用拡大に努めたい。

重点目標	評価指標	数値目標	実績	達成率	評価
1. 図書館資料の整備充実	① 蔵書冊数(冊)	1,041,000冊	1,044,763冊	100.4%	A
	② 郷土資料受入冊数	2,300冊	2,312冊	100.5%	A
2. 図書館サービスの充実、強化	③ 入館者数	491,500人	459,102人	93.4%	B
	④ 新規登録者数	4,200人	4,033人	96.0%	B
	⑤ 個人貸出冊数	939,000冊	897,552冊	95.6%	B
	⑥ レファレンス件数 (クイックレファレンスを除く)	1,200件	1,215件	101.3%	A
	⑦ 協力貸出冊数	7,250冊	6,451冊	89.0%	B
	⑧ 児童団体貸出・学校支援文庫 貸出冊数	7,900冊 団体3,100冊 学校4,800冊	7,824冊 団体2,584冊 学校5,240冊	99.0%	B
	⑨ 来館者満足度	90%以上	88%	97.8%	B
3. 読書普及活動の充実	⑩ ホームページアクセス数 (図書館トップページ)	430,000件	476,003件	110.7%	A
	⑪ 展示等の実施回数	60回	78回	130.0%	A
4. 文化活動の推進	⑫ イベント、講座、研修会等の 開催回数	20回以上	20回	100.0%	A

評価A: 数値目標を達成した(達成率100%以上)

評価B: 数値目標を概ね達成した(達成率80%以上100%未満)

評価C: 数値目標を下回った(達成率80%未満)

図書館評価の状況

重点目標	評価指標	数値目標	30年度実績	達成率	評価
1. 図書館資料の整備充実	① 蔵書冊数	1,041,000冊	1,044,763冊	100.4%	A

<達成状況等>

○平成30年度の資料費は平成29年度の資料費と同程度であることから、購入11,000冊としたほか、寄贈等7,000冊、巡回文庫長期貸出用図書等の廃棄11,000冊で、差し引き増加冊数7,000冊と見込んで、数値目標を1,041,000冊とした。

○資料受入冊数は、19,530冊（内訳：購入12,423冊、寄贈6,490冊、再用・その他617冊）となったが、廃棄が9,368冊となり、差し引き10,162冊増加した。

○特に、県民の課題解決に役立つ資料を提供するコーナーの充実のため、県民が生活上、仕事上に役立つ資料や社会的に関心の高い資料に留意して収集したほか、調査研究に必要な専門的な資料、郷土資料、児童資料を重点的に収集した。

○また、これまで全点購入していた文庫・新書の選定方針の見直しを行うとともに、閲覧室の文庫の配架方法を変更して、利用しやすくした。

27年度実績	28年度実績	29年度実績
999,062	1,027,173	1,034,601

<今後の取組み>

○令和元年度の資料購入費は平成30年度と同程度であり、引き続き市町図書館を支援するための資料や県民の課題解決支援の資料、郷土資料、児童資料などを厳選して収集するほか、蔵書構成や利用状況を考慮しつつ、適切な資料の収集・保存に努める。

重点目標	評価指標	数値目標	30年度実績	達成率	評価
1. 図書館資料の整備充実	② 郷土資料受入冊数	2,300冊	2,312冊	100.5%	A

<達成状況等>

○平成29年度の実績から、平成30年度の数値目標を設定した。

○郷土資料の受入冊数の内訳は、購入454冊、寄贈1,603冊、再用・その他255冊であり、平成29年度と比較して64冊減少したものの、数値目標を達成した。

○県、市町、関係機関等の行政資料等を積極的に収集し、郷土資料の充実に努めた。

27年度実績	28年度実績	29年度実績
2,539	2,131	2,376

<今後の取組み>

○限られた資料費のなか、引き続き関係機関などに寄贈依頼を行うなど、積極的に郷土資料の収集に努める。

重点目標	評価指標	数値目標	30年度実績	達成率	評価
2. 図書館サービスの充実、強化	③ 入館者数	491,500人	459,102人	93.4%	B

<達成状況等>

- 「新・せとうち田園都市創造計画」における指標（平成32年度の利用者数50万人）を目標に、毎年約1%の増加に努めることとし、平成30年度の数値目標を設定した。
- 当館ホームページに、展示や講座などの案内を掲載するとともに、県教育記者クラブに情報提供するなどして、利用者へのPRに努めたが、入館者数は、数値目標を32,398人下回った。
- 図書館情報システム更新のための休館があった平成29年度と比較し、開館日数が10日ほど増えた平成30年度の入館者数は10,324人の増となったものの、数値目標の達成には至らなかった。
- 利用者の拡大と利便性の向上を図るため、平成28・29年度に引き続き、7月から9月の金曜日のべ13日間、開館時間を通常午後7時までのところ1時間延長し、午後8時までとした。延長時間帯に一日平均25人の入館者があった。

27年度実績	28年度実績	29年度実績
426,617	476,543	448,778

<今後の取組み>

- ホームページ等を通じて、魅力ある展示や講座の開催、図書館サービスを広く周知するほか、新たな利用者を獲得するため、新規採用の教職員や県職員、高校生・大学生などへの図書館紹介や利用の働きかけるとともに、図書館見学の促進など図書館の利用についてPRを行う。
- 県民の課題解決に役立つ資料を提供する各コーナーの資料の充実を図るとともに、閲覧室の配置の見直しをするなどして、図書館の魅力を高める。
- 利用者の拡大と利便性の向上のため、7月から9月の金曜日のべ13日間、開館時間の延長を令和元年度も実施する。

重点目標	評価指標	数値目標	30年度実績	達成率	評価
2. 図書館サービスの充実、強化	④ 新規登録者数	4,200人	4,033人	96.0%	B

<達成状況等>

- 平成29年度の実績から平成30年度の数値目標を設定したが、平成29年度と同程度の実績となり数値目標を達成することができなかった。
- 平成30年度の新規登録者年代別内訳は、0～12歳 1,195人、13～18歳 208人、19～39歳1,411人、40～59歳 783人、60歳以上 436人である。平成29年度と比較した年代別増減率は、0～12歳（7.3%増）、13～18歳（10.1%増）、19～39歳（8.9%減）、40～59歳（1.8%減）、60歳以上（14.4%増）となり、0～12歳、13～18歳、60歳以上は増加したが、その他は減少した。
- 新規登録者の増加を図るため、新規採用教員の研修や県行政情報ネットワークを通じ、県立図書館の利用を働きかけたほか、新任司書教諭研修会（小・中・高・特別支援）で周知するほか、新たに香川県高等学校教育研究会図書館部会の研修などで利用案内を配布した。

27年度実績	28年度実績	29年度実績
4,624	4,606	4,030

<今後の取組み>

- 新規登録者を増やすため、平成30年度に引き続き、新規採用の教職員や県職員などへの利用者登録を働きかける。
- 図書館近隣の高校や企業等に対し、図書館のPRを行い、図書館の利用や新規の登録を呼びかける。

重点目標	評価指標	数値目標	30年度実績	達成率	評価
2. 図書館サービスの充実、強化	⑤ 個人貸出冊数	939,000冊	897,552冊	95.6%	B

<達成状況等>

- 平成29年度の実績見込み（910,000冊）に、図書館情報システム更新のための休館日増の影響を加えた数値（930,000冊）から1%程度の増加を平成30年度の数値目標としたが、達成することができなかった。
- 内訳は、一般書が462,409冊、児童書が365,361冊で、平成29年度と比較して、一般書が2,142冊（0.5%）の減、児童書が7,004冊（1.9%）の減となった。児童書については、平成29年度31,139冊（7.7%）の大幅減であったが、平成30年度は小幅の減少にとどまった。
- 平成29年度以降の資料費減少による新刊本の購入冊数減少が、引き続き影響しているものと考えられる。
- 課題解決支援コーナーを充実するほかミニ展示等で、資料を紹介するなど利用しやすくするよう努めた。
- 洋書コーナーを拡充し、資料をわかりやすくするための表示を工夫したり、AV資料コーナーの配架を見直した。また、文庫コーナーに、一般資料コーナーにある文庫を集めた

27年度実績	28年度実績	29年度実績
864,099	948,870	909,422

<今後の取組み>

- 令和元年度も新刊本の購入冊数の増加が見込めないことから、時宜に合ったテーマの展示などを通じて、新刊本以外の資料や書庫に所蔵している資料を紹介・貸出するなどして利用促進につなげたい。
- 閲覧室新書コーナーの配架見直しを行う。

重点目標	評価指標	数値目標	30年度実績	達成率	評価
2. 図書館サービスの充実、強化	⑥ レファレンス件数（クイックレファレンスを除く）	1,200件	1,215件	101.3%	A

<達成状況等>

- 平成29年度の実績見込み（1,060件）に図書館情報システム更新のための休館日増の影響を加えた数値（1,100件）から平成30年度の数値目標を設定し、それを上回った。
- 内訳は、来館者の口頭での質問が806件、電話での質問が277件、文書での質問が36件、メールでの質問が96件で、平成29年度と比較して、口頭での質問が141件増、電話での質問が28件増、文書での質問が4件増、メールでの質問が3件増となるなど、全てで増加した。
- 夏季休業期間中には、郷土資料コーナーで「子どものための郷土資料」、児童資料コーナーで「香川のことを調べる本」の展示を行った。
- また、利用者の調査研究に役立てるよう、特定の主題に関する資料や情報の探し方を案内する「調べ方ガイド」を作成し、館内で配布するとともに、ホームページで公開した。

27年度実績	28年度実績	29年度実績
1,156	1,028	1,039

<今後の取組み>

- レファレンスサービスに不可欠な参考資料や基本図書の充実に努めるとともに、商用データベースの活用を促すなど、課題解決支援に役立つ情報を提供し、質の高いレファレンスサービスの提供に努める。
- レファレンス事例を国立国会図書館のレファレンス協働データベースに登録することにより、検索したり、利用者が容易に活用できるようにするなどして、県民への調査・研究への一層の支援を図る。
- 郷土に関係することのほか、新たなテーマで「調べ方ガイド」を作成するなど、レファレンスサービスについて、より一層の広報に努める。
- 夏季休業期間中には、児童資料コーナー、Young Generationコーナー、郷土資料コーナーにて、調べものに役立つ資料を別置き、自由研究などに活用してもらう。

重点目標	評価指標	数値目標	30年度実績	達成率	評価
2. 図書館サービスの充実、強化	㉗ 協力貸出冊数	7,250冊	6,451冊	89.0%	B

<達成状況等>

- 平成29年度の実績見込み（7,080件）に図書館情報システム更新のための休館日増の影響分を加えた数値（7,180冊）から、1%程度の増加を平成30年度の数値目標としたが、大きく下回り達成することができなかった。
- 内訳は、市町立図書館への貸出冊数が6,444冊、市町立図書館未設置町（直島町、琴平町）の公民館等への貸出冊数が7冊である。
- 協力貸出対象館32館のうち19館が、平成29年度に比べ貸出冊数を減少させた。
- 市立図書館1館が長期休館により協力貸出の受付業務を停止したこと、また、平成29年度以降の資料費減少にともない新刊本の購入冊数が減少していることが影響したと考えられる。

27年度実績	28年度実績	29年度実績
6,818	7,694	7,121

<今後の取組み>

- 市町立図書館においても資料費予算の確保が厳しいことから、市町立図書館を支援するために必要な資料の収集に努め、市町立図書館等への支援を図る。
- 協力貸出の資料を搬送するための運送費が高騰しているが、来館が困難な遠隔地の利用者へのサービスの維持・継続に努める。

重点目標	評価指標	数値目標	30年度実績	達成率	評価
2. 図書館サービスの充実、強化	㉘ 児童団体貸出・学校支援文庫貸出冊数	7,900冊 団体3,100冊 学校4,800冊	7,824冊 団体2,584冊 学校5,240冊	99.0%	B

<達成状況等>

- 平成29年度の実績見込み（7,400冊）に、児童団体貸出については100冊程度、学校支援文庫については400冊（10セット）の増加を数値目標とした。
- 学校支援文庫は平成29年度より18%の増となったが、児童団体貸出冊数は15%程度の減となったため、数値目標をわずかに達成できなかった。
- 学校支援文庫のうち中学校版は360冊（9セット）の貸出で、平成29年度より240冊（6セット）増加した。
- 学校支援文庫については、ホームページの「子どもの読書応援ページ」への掲載のほか、庁内LANの掲示板への掲載、県教育センターでの新任司書教諭研修会、香川県小学校教育研究会学校図書館部会夏季研修会での周知、「香川の教育づくり」へのブース出展を行った。また、新たに香川県中学校教育研究会図書館部会研修会、小・中学校長会などでも周知した。

27年度実績	28年度実績	29年度実績
4,788冊 団体2,588冊 学校2,200冊	5,875冊 団体2,776冊 学校3,099冊	7,488冊 団体3,048冊 学校4,440冊

<今後の取組み>

- 学校支援文庫は最寄りの市町立図書館等で受取、返却ができるので、引き続き利用につながるようPRするとともに、必要な本を自分で選ぶことができる団体貸出のPRにも努める。
- 小学校版は、新規利用校があるものの利用する学校の固定化が見られるほか、セットにより利用頻度に差があるため、利用校を増やしたり利用の少ないセットの利用促進に努める。
- 引き続き中学校版の整備を進めて充実を図るとともに、広報にも努めて利用増を図る。

重点目標	評価指標	数値目標	30年度実績	達成率	評価
2. 図書館サービスの充実、強化	⑨ 来館者満足度	90%以上	88%	97.8%	B

<達成状況等>

○平成29年度のアンケート調査結果が満足度93%と高評価であったことから、平成30年度以降は90%以上の維持を目指すこととしたが、目標には到達しなかった。

○平成31年1月29日（火）～2月3日（日）の6日間、来館者を対象に「図書館利用に関するアンケート」調査を実施した。502人（男性279人（55%）、女性219人（44%）、無回答4人（1%））の回答のうち、当館のサービスの満足度についての質問に対して、満足222人（44%）、やや満足220人（44%）との回答を得た。

○閲覧室の資料配架の見直しを行った。（AV資料、洋書、文庫、電話帳等）

○展示コーナーでの企画展示のほか、各コーナーでの時宜に合ったテーマでのミニ展示などを開催し、行事の内容に沿った本を展示、ブックリストを配布するなどし、図書館の利用促進を図った。

○郷土資料の積極的な収集に努めた。

28年度実績	29年度実績
86%	93%

<今後の取組み>

○アンケート調査で今後取り組んでほしいこととして、「図書や雑誌の充実」、「行事・講座等の充実」、「施設・設備の充実」などが挙げられた。これらの意見等を参考にし、課題解決支援の資料を充実したり、施設・設備の改善を図るなどし、一層満足度が上がるようサービスの充実、強化に努める。

重点目標	評価指標	数値目標	30年度実績	達成率	評価
3. 読書普及活動の充実	⑩ ホームページアクセス数（図書館トップページ）	430,000件	476,003件	110.7%	A

<達成状況等>

○平成29年度の実績見込み（410,000件）より2万件の増加を数値目標とした。

○平成30年度は、平成29年度実績を55,488件と大きく上回った。

○内訳は、当館ホームページのトップページへのwebアクセス数403,865件、携帯・スマートフォンからのアクセス数54,714件、市町立図書館からのアクセス数17,424件となっている。携帯・スマートフォンからのアクセス数54,714件のうち、平成29年12月にサービスを開始したスマートフォン専用画面からのアクセス数は53,262件で、全体のアクセス数の11.2%を占めている。

○ホームページで、蔵書検索のほか、貸出中の資料の予約（インターネットによる予約件数28,693件）や新着図書の案内、講座・展示の案内、ブックリストなど、図書館サービスと連動した情報提供を積極的に発信した。

27年度実績	28年度実績	29年度実績
271,782	353,986	420,515

<今後の取組み>

○令和元年度も、企画展示やイベントなどの情報を積極的に発信するほか、ブックリストなど、ホームページのコンテンツの充実にも努める。

重点目標	評価指標	数値目標	30年度実績	達成率	評価
3. 読書普及活動の充実	⑪ 展示等の実施回数	60回	78回	130.0%	A

<達成状況等>

○平成30年度は、平成29年度実績と同程度の数値目標としたが、大きく上回ることとなった。
 ○展示コーナーでの企画展示に加えて、各コーナーで、時宜に合ったテーマの展示を開催したり、行事の内容に沿った本を展示するなどした。
 ○企画展示では、国土地理院四国地方測量部と連携して企画展示「伊能忠敬と日本地図」を開催するなど、他の機関と連携した展示を開催した。

- ・展示コーナー企画展示等15回（うち他の機関との連携・協力8回）
- ・イベント関連本展示13回
- ・子育て支援コーナー企画展示4回
- ・健やか生活応援コーナーミニ展示6回
- ・ビジネス情報・しごと応援コーナーミニ展示6回
- ・Young Generation コーナーミニ展示など11回
- ・児童資料コーナー「今月の本」など19回
- ・雑誌コーナー「なつかしのバックナンバー」4回

27年度実績	28年度実績	29年度実績
35回	54回	63回

<今後の取組み>

○今後とも、時宜にあったテーマや、利用者の興味・関心を引くような内容を考慮し、また、関係各機関と連携・協力して、様々な展示を企画・実施するよう努める。

重点目標	評価指標	数値目標	30年度実績	達成率	評価
4. 文化活動の推進	⑫ イベント、講座、研修会等の開催回数	20回以上	20回	100.0%	A

<達成状況等>

○平成30年度以降は、20回以上の開催を数値目標とし、目標を達成した。
 ○高校生を対象にした読み聞かせ講座や障害者の読書活動推進を目的とした読書バリアフリー研究会(公益財団法人伊藤忠記念財団主催)を初めて開催した。

- ・イベント9回
 子ども読書まつり3回、 他機関との連携による行事2回、 食育イベント1回、 図書館コンサート2回、
 図書館探検1回
- ・講座4回
 高校生を対象にした読み聞かせ講座(受講生によるおはなし会含む)1回、 子どもの本と読書の講座1回、
 健やか生活応援講座2回
- ・研修会等7回
 図書館職員研修会(初任者研修1回、専門研修1回)
 香川県図書館大会 1回
 実務担当者会 2回
 読書バリアフリー研究会 1回
 新任館長研修 1回

27年度実績	28年度実績	29年度実績
13回	19回	21回

<今後の取組み>

○子どもから大人までいろいろな利用者が多数参加でき、課題解決に役立ったり、図書館への理解が深まるようなイベントや講座を企画・実施する。また、他機関とも連携して多様なイベント等を利用者に提供するよう努めたい。
 ○市町立図書館職員を対象とした専門的な知識、技術を習得できるような研修を引き続き実施し、職員の資質向上に努めたい。